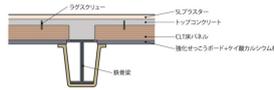


サステイナブル建築へ向けた木材活用 その2

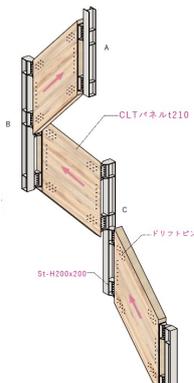


Park WOOD office iwamotocho

竣工年	2020年
所在地	東京都千代田区
用途	事務所
敷地面積	145.61㎡
延床面積	641.36㎡
階数	地上8階/地下なし
構造	鉄骨造(床CLT)



- CLTを構造材として使用した8階建ての賃貸オフィスの計画。3～8階床にCLTを採用している。
- 新たに取得したCLT床1時間耐火仕様、下部梁にマキベエを用いた耐火納まりを採用している。
- 外装材として木造ルーバーを採用し木材の現しを実現している。



CLT PARK HARUMI

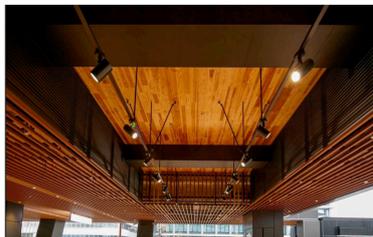
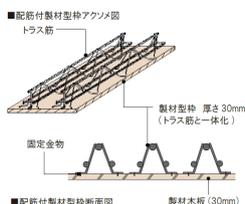
竣工年	2020年
所在地	東京都中央区晴海 (移転後：岡山県真庭市)
用途	事務所
敷地面積	3368.88㎡
延床面積	1633.76㎡
階数	地上1階/地下なし
構造	鉄骨造(一部木造)

- 2021年1月に解体の上、CLT生産元である岡山県真庭市の国立公園へ移築予定の仮設建築である。
- 移築に配慮した、脱着可能な接合部システムを構築し、CLTを梁として用いた構造架構を実現している。
- 仮設許可により準耐火相当として、防火地域でありながらも木現しを実現している。



博多深見パークビルディング

竣工年	2021年
所在地	福岡県福岡市博多区
用途	事務所
敷地面積	3368.88㎡
延床面積	1633.76㎡
階数	地上1階/地下なし
構造	鉄骨造(一部木造)



- 三菱地所にて特許出願済みの新しい型枠材である製材木板に鉄筋を設置(配筋)したコンクリート打設用の型枠を用いた事例
- 通常廃材となる型枠材が内装(天井)仕上げ材も兼ねるため、環境に配慮しながら施工負担の軽減も望める商品である。天然木の木目が「現し」として見えるためデザイン性の向上も望める。